

# 仙台市議会だより

Sendai city assembly

令和8年  
第1回定例会号  
No.212

令和8年5月発行  
発行 仙台市議会  
編集 仙台市議会  
広報委員会



新緑を  
駆け抜ける。

## 仙台国際ハーフマラソン

トップランナーから市民ランナーまで幅広い層が集う、国内屈指の都市型ハーフマラソン大会。今年は5月10日(日)開催予定です。

## TOPICS

### 可決 小学校の学校給食費を完全無償化

令和8年度当初予算案と条例の改正案が可決され、令和8年4月から市立小学校における学校給食費が完全無償化されることになりました。

### 可決 第2子以降の保育料無償化

令和8年度当初予算案が可決され、令和8年9月から第2子以降の保育料が無償化されることとなります。

### 可決 敬老乗車証の対象路線を拡大

条例改正により、令和8年10月から、愛子観光バスとタケヤ交通の路線バスにおいても回数券方式の敬老乗車証が利用できるようになります。

### 可決 市議会から国へ意見書を提出

太陽光発電施設のリサイクル推進及び適正な廃棄処理体制の確立を求める意見書を全会一致で可決し、国へ提出しました。

## 令和8年度当初予算案や地球温暖化対策等の推進に関する条例改正など79件の議案を可決しました。

令和8年第1回定例会には、令和8年度予算案など計81件の議案が提出されました。代表質疑では、小学校給食費の完全無償化などの子育て支援施策、音楽ホール等複合施設の整備、物価高騰への対策、一定のハウスメーカー等に対する新築建築物への太陽光発電設備の設置義務化など、市政の重要課題について議論が行われました。

一般質問では、ツキノワグマ対策、特別市の実現、都心部再開発、本市の救急医療体制、ジャイアントパンダ誘致の在り方など、幅広い分野の質問がなされました。

また、令和8年度予算案や関連する条例案などの審査のため、全議員で構成する予算等審査特別委員会が開催され、10日間にわたり活発な議論が展開されました。

本市議会では、政務活動費の透明性向上のため検討会議での議論を重ねており、令和8年度交付分から、取得ポイントの私的利用を禁止するなどの運用の改善を図ったところです。

今後も、市民の皆さまから信頼される市議会であり続けられるよう、全力を尽くしてまいります。

仙台市議会  
議長 野田 譲  
副議長 加藤 けんいち

## 第1回 定例会会期日程

令和8年第1回定例会は、 次のとおり開催されました。	2月6日 本会議(提案理由説明)	2月24日～3月9日
	2月13日～19日	予算等審査特別委員会
	本会議(代表質疑・一般質問)	3月12日 本会議(委員長報告、採決)
	2月20日 常任委員会	

次回の定例会は、  
6月11日(木)  
開会予定です。

仙台市議会では、ホームページやX、Instagramで議会の情報を発信しています。市議会ホームページからは、YouTubeなどでの議会中継(ライブ・録画)や会議日程、会議結果、会議録などがご覧いただけます。ぜひご覧ください。

仙台市議会 検索

ホームページ



X (旧 Twitter)



@sendai\_shigikai

Instagram



@sendai\_shigikai

# 代表質疑

代表質疑のうち、主なものを掲載しています。

中継映像はこちら

代表質疑ってなに？

会派を代表して議案について質疑を行うものです。

**自由民主党**  
佐々木 心 議員



## 令和8年度施政方針に込めた市長の思いと決意

- Q 令和8年度の施政方針は、市政の課題解決のため、意欲的かつ先手打った施策を打ち出したものと受け止めているが、市長の思いと決意を伺う。
- A 本市の街並みはこれからの10年で大きく変わる。仙台駅前では再開発を支援することでにぎわいあふれる都心を、青葉山では屋内遊び場・災害文化と文化芸術が融合する複合施設を整備する。未来への投資を加速し、人づくりとまちづくりの好循環により、人とまちが共に輝く施策を進める。

## 第2子以降の保育料無償化の内容と開始時期

- Q 市長公約にも掲げた第2子以降保育料無償化の内容と開始時期を伺う。
- A 本年9月から、第2子以降の保育料を所得にかかわらず無償化する。保育所や認定こども園のほか、認可外保育施設等も対象とし、兄弟姉妹の数え方も、年齢や保育施設の利用状況等にかかわらず、同一世帯のこどもの数を上から数えることとした。子育てが楽しいまちであり続けるため、こども・子育て施策の取り組みをもう一段加速できるよう、力を尽くしていく。

## その他の主な質疑項目

- 副市長3人目の人事
- 小学校給食費の無償化に至った経過
- 屋内遊び場の駐車場台数と利用料金
- 複合施設建設の財政不安と市民説明
- 宿泊税の施行状況と今後の見通し
- 国分町の客引き対策の強化
- 日赤病院移転の地域住民への説明
- ジャイアントパンダ誘致見送る決断



こども・子育て施策の充実強化に向けた第2子以降保育料無償化

**市民フォーラム仙台**  
ごうこ 正太郎 議員



## 市役所からの仕事の発注はできる限り地元企業へ

- Q 都市の持続的発展のためには、地元企業の成長が必要。市役所発注の仕事はプロポーザルの際に加点をするなど、地元企業への優先発注を進めよ。
- A 地元企業の育成や参入促進の観点から、地元発注導入の検討を進め、本年1月から、市内に本店があることを評価要素として明確化するなどのガイドライン改正を行い運用を開始した。今後も公平性・透明性を確保しながら、地元企業の参加意欲の向上と受注機会の拡大が図られるよう取り組む。

## レベル4完全自動運転バスの実証実験を進めよ

- Q 錦ヶ丘地区を含む4カ所でレベル2自動運転バスが実証運行された。同地区ではバス運行に関する様々な要望もあるが、レベル4実証を行う条件は、自動運転バスの実証実験は国の補助を受けて実施しており、令和8年度に向け申請準備を進めている。令和8年度に実証を行うエリアは、錦ヶ丘エリアも候補に、令和7年度の実証結果を踏まえ、レベル4の完全自動運転の実現可能性や、地域における公共交通の現状などを総合的に考慮し、地域住民や交通事業者の意見も聞きながら検討する。

## その他の主な質疑項目

- 北部地域の小児夜間休日救急医療
- 持続可能性に着目した保育政策
- LNG契約延長とガス事業民営化
- 財政見通しと広告等で稼ぐ施策
- 市立病院の経営課題と支援の在り方
- 政策を進めるための特別自治市推進
- 都心再構築とホテル誘致



錦ヶ丘エリアにおける自動運転実証事業の様子

**公明党**  
鎌田 城行 議員



## 2036年プロジェクトとして「大手門通り」のにぎわいを

- Q 政宗公没後400年に向けた「2036年プロジェクト」を進めるに当たり、仙台城大手門の復元にとどまらず、仙台駅から大手門までに至る道を仙台のシンボルロード「大手門通り」として位置付け、にぎわいづくりを進めよ。
- A 東北の玄関口である仙台駅前から学術・歴史資源が息づく青葉山へと続く沿道は、本市の背骨ともいえるべき重要な軸と認識している。地元の皆さまとも連携し、地域固有の価値や個性を踏まえた新たなまちづくりの検討を深め、大手門を迎えるに当たってのにぎわいづくりを進める。

## 「学びの多様化学校の中学校」の創設を

- Q 民間の学びの多様化学校の教育成果を生かし、こどもたちや保護者の期待に応えた「学びの多様化学校の中学校」を創設して不安解消に努めよ。
- A 「多様な学び支援課」を新設し、「学びの多様化学校の中学校」の設置に向けた検討と準備を本格化させる。検討に当たり、県内外の先行事例も参考とし、引き続き、登校に不安や悩みを抱える児童生徒や保護者、有識者、民間施設等の意見も伺いながら進めたい。



一番町から望む  
芭蕉の辻・青葉山

## その他の主な質疑項目

- 物価高対策としての上下水道料金の減免
- 市有施設の新設と既存施設維持等の展望
- 本市に求められる美術館の整備構想
- 仙台防災枠組の達成度と普及啓発
- 本庁舎周辺ゆずりあい駐車場の早期改善
- 補聴器購入補助事業の創設と普及啓発策

**日本共産党**  
すげの 直子 議員



## 音楽ホール等複合施設の整備は再検討すべき

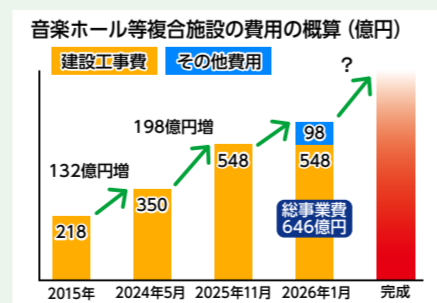
- Q 総事業費が646億円に膨らみ、身の丈を大きく超えている。費用の上限も示されていない。さまざまな意見を聞き入れ、市民と共に再検討すべき。
- A これまでも多くの意見をいただきながら事業を進めてきたが、施設の意義や事業展開の在り方をさらに理解いただけるように、丁寧な対話を重ねていく。災害文化と文化芸術の融合により新たな価値を創造し、市民の誰もが豊かさや未来への希望を実感できる施設になるよう、整備を進める。

## 「みやぎポイント」を取得できない市民に代替支援を

- Q 「みやぎポイント」の活用による3,000円の支援を受けられない市民に対し、気仙沼市や大崎市が実施する現金給付のような代替支援を行うべき。
- A 本事業は、既存アプリの活用により事務費を低減し、市民への給付割合を高めることや迅速な給付に重点を置いている。このほか、物価高騰対策として全世帯向けの上下水道料金減免や非課税世帯向けのギフトカード配布を実施しており、引き続き円滑な事業の実施に努め、必要な支援を届ける。

## その他の主な質疑項目

- 保育施設等の副食費完全無償化と中学校給食費の早急な無償化の実施を
- 介護職と地域包括支援センター支援
- 国民健康保険料の引き上げをやめよ
- 敬老乗車証の上限撤廃とバス運賃
- ひとり親家庭等医療費助成現物給付
- 仙台塩釜港の特定利用港湾指定問題
- 震災の経験教訓を引き継ぐ努力を



音楽ホール等複合施設の費用の推移。建設工事費が膨張し、総事業費も高額に。

**せんだい自民・参政の会**  
跡部 薫 議員



## 巨額に上る音楽ホール等複合施設の整備費用は妥当か

- Q 音楽ホール等複合施設は整備費が増加し続ける上、大半を市債に依存し、金利上昇による償還時の負担が不透明。一度立ち止まり、音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点とを切り離し、原点に立ち返って再構築すべき。
- A 外部資金活用による市債発行の抑制等を図りながら、音楽ホールとメモリアル拠点を一体的に整備する意義を市民と共有し、着実に整備を進める。
- 課題山積の新築住宅への太陽光パネル設置義務化制度
- Q 実質的に市民への義務化である上、廃棄責任、製品の安全性、製造過程の人権問題、事業者の強引な営業から市民を守る制度等の解決すべき課題が多い。制度の根幹を整理しないまま条例化を進めず、抜本的見直しを。
- A 本制度は脱炭素社会実現のために必要と考えており、全ての新築住宅を義務化の対象とするものではないことも含め、制度の目的や内容等を丁寧に周知する。安全性確保や廃棄責任など事業者の遵守事項を定め、水没リスクのある場合は対象外とするなど、市民の安心と理解のもと取り組む。

## その他の主な質疑項目

- 施政方針と決断から逃げない覚悟
- 令和8年度財政運営と将来への責任
- 避難行動要支援者への支援の内容
- 学校プールと着衣水泳訓練等の命を守る力を育む水泳授業の在り方
- 秋保地区メガソーラー計画の現状
- 次期介護報酬改定に向けて物価スライド制導入を国に要望せよ



新築住宅への太陽光パネル導入促進の前に市民理解の促進と不安の払拭を

## 主な議案の紹介

今定例会に提出された議案79件が可決され、成立しました(P8の会派別賛否一覧表をご参照ください)。以下、成立した議案の一部を紹介します。

### 令和8年度当初予算(主な項目)

- 可決 全区の住民登録事務やパスポート事務等を取り扱う「(仮称)仙台シティフロントセンター」をアエル5階に設置するための工事設計に要する経費として、922万円を計上しています。
- 可決 第2子以降の保育料無償化等のため、9億1,958万円を計上しています。多子カウント方法の年齢制限等を撤廃し、第2子以降の保育料を無償化するほか、第3子以降の副食費免除等を行います。
- 可決 秋保温泉エリア近隣の観光施設の新たな価値の創造を図るため、滝見台およびアプローチ路等の工事に要する経費として7億5,800万円を計上しています。
- 可決 市立小学校および特別支援学校小学部の給食費を無償化するため、35億6,377万円を計上しています。食材料に係る国・県からの交付金の不足分は、本市が負担して完全無償化を行います。

### 令和7年度補正予算(主な補正項目)

- 可決 ダイバーシティ推進に要する経費の追加や道路新設改良費の追加、小中学校大規模改造事業費の追加など、国の補正予算に対応した経費などを計上するものです。

### 条例

- 可決 マンションの管理の適正化の推進に関する条例  
マンションの管理の適正化の推進のため、市、所有者および分譲事業者の責務を明確化するとともに、分譲事業者および管理組合による届け出制度を新設します。

**みんなで行こう！こども議会**

本市議会では、小学校5年生から高校3年生までの団体を対象に、「こども議会(議会体験プログラム)」を実施しています。

市議会の議場などを見学するだけでなく、児童生徒が議員席に座り、常任委員会と本会議の審議をロールプレイ形式で体験します。生活に身近な問題に関わる条例案などを題材としており、議員役を演じながら議会のしくみを学ぶことができます。

選挙管理委員会が実施する模擬投票も体験できます。実際の投票箱や記載台を用いて投票の流れを体験することで、選挙の重要性やしぐみをより身近に感じることができます。

[問い合わせ]  
議会事務局調査課 ☎022-214-6169

こども議会の詳細はこちら▶▶



## 議案の一覧はこちら



- 可決 地球温暖化対策等の推進に関する条例の一部を改正する条例  
令和9年4月から、一定の建築業者に対し、対象建築物への基準量以上の太陽光発電設備の導入を義務付けるほか、国が2030年度までに引き上げ予定の省エネ・断熱基準を前倒しで適用します。
- 可決 敬老乗車証条例の一部を改正する条例  
従来のICカード方式に加えて回数券方式を導入することにより、令和8年10月から、愛子観光バスとタケヤ交通の路線バスにおいても敬老乗車証が利用できるようになります。
- 可決 意見書  
太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理体制の確立を求める件  
国会および政府に対し、使用済み太陽光パネルの適正処理と資源の有効活用を確保し、市民の安全と環境保全を図るため、所要の措置を早急に講ずるよう強く求めるものです。
- 可決 特別市(特別自治市)制度の早期実現を求める件  
国会および政府に対し、地域の実情に応じて大都市制度を選択できるよう、特別市制度の法制化に向けた検討を加速化させるとともに、制度創設までの間、道府県から指定都市への権限・税財源の着実な移譲を進めることを強く求めるものです。
- 可決 安全保障上の不適切な土地取得・利用を防止するための法整備を求める件  
国会および政府に対し、重要土地等調査法に基づく制度の実効性を高めるための検討を行うことなど、所要の事項について強く求めるものです。

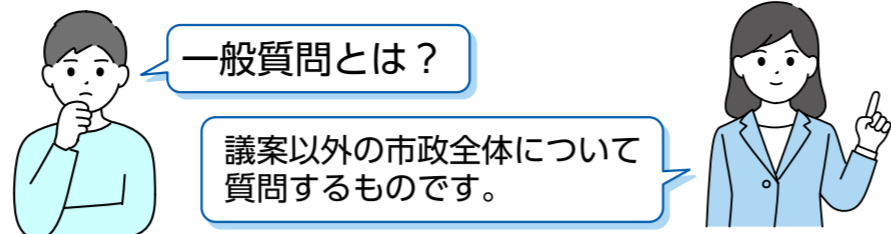
### 意見書って？

市民生活の向上を図るため、国などに対して議会の意思をまとめた意見書を提出し、対応を促すことができます。

# 一般質問

27名の議員が行った一般質問から、主なものを掲載しています。

中継映像はこちら



一般質問とは？

議案以外の市政全体について質問するものです。

**自由民主党**  
**千葉 ようすけ** 議員

- Q 区画整理事業が進められている八木山中央南地区へ、商業施設・診療所・調剤薬局等を積極的に誘致すべき。
- A 出店事業者選定が進んでおり、土地利用促進に向け技術的助言等支援を行う。
  - 稼げる仕組み構築のため支出見直しを
  - 長町エリアにぎわい創出の推進強化

**自由民主党**  
**猪又 隆広** 議員

- Q 音楽ホール等複合施設の認知度向上策と整備のための財源確保策を示せ。
- A 戦略的な広報を展開し、市民との対話を重ねていく。財源は国からの財政措置がある市債、基金などを活用する。
  - 不登校支援相談の入口としてS-Tのような市教委以外の窓口整備を



音楽ホール等複合施設は投資に見合う価値の創出を

**自由民主党**  
**内藤 良介** 議員

- Q 南仙台駅簡易西口改札設置への動向は。
- A 令和8年度に整備案を町内に説明し、J Rと基本協定締結に向けて協議する。
  - 新技術の導入を含めた長期インフラマネジメントの計画的な実施を
  - 本市教育へのAIを含む民間技術導入
  - 介護老人保健施設の恒久的なサポート

**自由民主党**  
**加藤 和彦** 議員

- Q 稼げる農業実現のための戦略と農業を含む食産業の振興策についての考えは。
- A 生産と消費の両面で食の魅力向上を図り、商品開発や輸出促進等を通じて仙台的の食の魅力を国内外に発信する。
  - 有害鳥獣対策強化へ組織体制見直しを
  - 宮城総合支所を仙山連携の強化拠点へ

**自由民主党**  
**橋本 啓一** 議員

- アイスリンク仙台活用による交流増
- 民間主導でのペガタ仙台の財務強化
- 来訪者視点での仙台大観音への誘客を
- 青葉通構想早期策定で駅前再開発促進
- 官民連携による県民会館跡地の利活用
- 市民主体による国内外姉妹都市交流を
- 東北医科薬科大と連携し医師不足対応

**自由民主党**  
**庄司 俊充** 議員

- Q 大阪関西万博「大屋根リング」の本市への譲渡の進捗と活用策は。
- A 本市への譲渡が決定した。今後、市民向け展示と新庁舎での活用を検討する。
  - 地域交通と地域の診療所の重要性
  - 未来型公共交通と都市型ロープウェイ
  - ツキノワグマ捕獲従事者の処遇改善を

**自由民主党**  
**赤間 次彦** 議員

- 県からの権限移譲をさらに進めよ
- 特別市の実現に向けた本市の取り組み
- 異臭や騒音、振動、空き家問題の対応
- J R東仙台駅等の片側のみ改札の改善
- 初期救急医療体制は患者目線で検討を
- 仙台の新たな顔、地域の求心力となるラグジュアリーホテルの誘致実現を

**公明党**  
**竹中 栄雄** 議員

- Q 藤本壮介氏が手掛けた音楽ホール等複合施設的设计をどのように評価するか。
- A 仙台ならではの文化を創造する拠点を建築という形で具現化した。
  - 音楽ホール等複合施設の長寿命化、規制緩和等による民間活力の最大化
  - パンダ誘致は断念ではなく留保すべき

**公明党**  
**佐藤 幸雄** 議員

- Q 仙台防災ハザードマップの令和8年度配布計画を伺う。
- A 令和元年度以来の全戸配布を予定しており、年次を目標にお届けする。
  - 知的障がい者の高齢に伴う支援の充実と親なき後の課題解決のため、ふるさと納税を活用したさらなる支援策を



洪水浸水想定区域などを確認できる仙台防災ハザードマップ

**公明党**  
**鈴木 広康** 議員

- Q 都市計画道路中田南線の整備に向け、どのような方向性で検討を進めるのか。
- A 市全体での事業中路線の進捗や交通状況の変化等を見極め、今後検討を行う。
  - 仙台郡山官衙遺跡群の整備基本計画
  - 旧さくら野跡地の将来像
  - オストメイトの方々への福祉的支援

**市民フォーラム仙台**  
**ごとう 咲子** 議員

- Q 家庭の温暖化対策として「うちエコ診断」や「調布団」等の熱利用の周知を。
- A 診断受診方法や効率的な熱利用について発信を行っており、今後も取り組む。
  - 低所得家庭等への照明のLED化支援
  - 情報のバリアフリーの推進
  - バス停での市バスからの音声案内改善

**市民フォーラム仙台**  
**山下 純** 議員

- Q 浸水対策に自動昇降式・フロート式止水板等の新技術導入を行うべき。
- A 試行の上で有効性が確認できた新技術を全市展開しており、今後も新技術の活用を図りながら浸水対策を進める。
  - 生活保護世帯の住宅扶助・物価高対策
  - 廃棄物積替保管許可制度の周知・啓発



水の浮力を利用して自動起立する自動昇降式・フロート式止水板

**市民フォーラム仙台**  
**村上 かずひこ** 議員

- Q 仙台オープン病院への救急ステーション整備は、東北労災病院が候補となる北部急患診療所の移転に影響するか。
- A 救急ステーションと休日夜間診療所とは役割が異なるため、別に検討する。
  - 台原中学校の全盲の英語教諭の素晴らしい取り組みをさらに発信すべき

**日本共産党**  
**高見 のり子** 議員

- 復興公営住宅に若い世帯が入居できるよう、入居基準の見直しをすべき
- 被災者生活再建支援制度の抜本的改正
- 白鳥地区で繰り返される水害への対策
- 防災集団移転跡地の施設と防犯の充実
- 震災の犠牲者の名を刻む銘板の設置を
- 原発再稼働の審査形骸化に抗議すべき



防災集団移転跡地に立つ鎮魂のモニュメント「荒浜記憶の鐘」

**日本共産党**  
**花木 則彰** 議員

- Q 市長部局等の約25%が非正規の会計年度任用職員だ。処遇改善を急ぐべき。
- A 勤労手当の支給等、国や他自治体の制度を参考にして改善に取り組んでいる。
  - 3年での雇止め「公募」は廃止すべき
  - 専門職の給与・昇給上限は撤廃すべき
  - 教育現場専門職等は日給制を月給制へ

**せんだい自民・参政の会**  
**田村 勝** 議員

- Q 陸前高砂駅北側への簡易改札設置を。
- A 地域の意向も踏まえながら、J R東日本と現状確認や課題共有を図る。
- Q 福田町駅移設の工期短縮の検討結果は。
- A 施工計画の中で検討しており、令和9年3月末を目途に計画策定段階で示す。
  - ごみ屋敷対策支援の検討状況を示せ

**せんだい自民・参政の会**  
**大河原 ふゆこ** 議員

- 信州型フリースクール認証制度等を参考に民間フリースクール等利用者や施設への補助を一層充実すべき
- 都市公共交通への積極公共投資で減便や路線再編等縮小均衡から方針転換を
- 自家用車から公共交通への利用転換や若者のバス利用を促す施策充実を



市バス等都市公共交通の活性化にはまちづくり施策との連動が不可欠

**立憲民主党仙台**  
**ひぐちのりこ** 議員

- Q こどもの権利の周知啓発について伺う。
- A こどもや保護者等向けの啓発パンフレットを令和8年4月以降に配布する。
  - ケアラ支援条例は全世代を対象に
  - 小学校給食費無償化の反響と食育推進
  - マンション管理の適正化の推進条例
  - カスタマーハラスメント対策



仙台産雪菜を使用し、全国学校給食甲子園で特別賞受賞の柊江小学校の給食

**立憲民主党仙台**  
**いのまた 由美** 議員

- Q 秋保大滝植物園への誘客の取り組みは。
- A 園路バリアフリー化、四季の花を用いたテーマガーデン整備、炭焼き等自然を生かした体験の充実等の検討を進め、周辺施設と連携し情報発信も強化する。
  - 学齢期障害児の保護者の負担軽減
  - 学校での保護者の付き添いの現状

**仙台維新**  
**仁平 寛子** 議員

- 音楽ホール等複合施設の整備目的と持続可能な運営のための収支策を示せ
- (仮称)国際探求科の英語教育の在り方
- 「稼げる都市農業」への支援と海外販路
- 仙台若者会議と若者の市政への参画
- 体験格差是正のため学校での体験学習の確実な確保とコンテンツ充実が必要



地産地消で食を確保し、農業で稼げる仕組みづくりが重要

**仙台維新**  
**東城 ひろみ** 議員

- Q 1万人超えの陳情が提出された重大事案の客引き対策は十分な協議、検証なく陳情の反映もない。3年間固定で約2億5,000万円をかける施策は適切か。
- A 対応ノウハウを習得した人材の確保、現場への精通、関係機関との緊密な連携が必要のため、複数年度契約とした。

**仙台維新**  
**早坂 千亜紀** 議員

- メモリアル拠点複合施設の整備
  - ・ 災害文化の創造と音楽ホールの乖離
  - ・ 本施設の役割と既存施設との統合
  - ・ 震災の記憶と教訓を伝える伝承館等の県内施設や市内の既存メモリアル施設との十分な連携が必要だ
  - ・ 将来に向けたトップの判断の重要性

**維新の会**  
**福田 ようすけ** 議員

- Q 音楽ホール等複合施設は市民意見を取り入れるため、延期または凍結すべき。
- A 市民の皆さまと対話を重ね、意義や効果の理解を得ながら整備を進めたい。
  - 学級単位でのグループLINEに起因するトラブル防止のため、「保護者のチェック」や「21時以降禁止」の推奨を



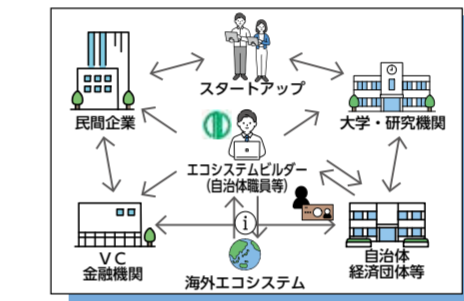
民間調査では中学生のLINE利用率は9割を超える

**維新の会**  
**関戸 努** 議員

- Q アスリートのセカンド・デュアルキャリアを支援する包括的な制度の創設を。
- A 仙台経済同友会との協定で、中学校へ会員企業の社員を部活動指導員として派遣している。支援の充実に取り組む。
  - アクティブシニア・ボランティアポイントの対象活動拡大と地域人材の確保

**心豊かな社会をつくる会**  
**大草 よしえ** 議員

- 本市スタートアップ・エコシステム拠点形成計画は、最終ゴールのKGI未設定のまま中間指標であるKPIのみで運営されていることが原因で問題が生じている。エコシステムビルダーを自認する以上、本市はKGIの設定に向けた合意形成に責任を持つべき。



持続可能なエコシステム構築の要となるエコシステムビルダー

**自由民主党フォーラム**  
**渡辺 博** 議員

- 施策へのこどもの意見反映と市政参画
- 子育て支援施策への評価と制度の充実
- 多様な学びを保障する柔軟な仕組みを
- 教職員の時間外勤務削減に向けた目標
- 音楽ホール等大規模事業の将来の負担
- 投資価値のある都市づくりとその効果
- 市発注業務の過度な価格競争への対応



こどもの意見を市政に反映させる仕組みを

## 用語解説

- **S-K-E-T (注1) (P4)**  
法律や心の専門家による、学校とは異なる立場で寄り添ういじめ相談窓口「仙台市いじめ等相談支援室」(Sendai-Kizuna Expert Team)のこと。
- **こども誰でも通園制度(注2) (P6)**  
保護者の就労条件を問わず、0歳6カ月～満3歳未満の未就園児が保育所等を月一定時間まで利用できる制度。令和8年度より全国で実施される。
- **R S ウイルス(注3) (P6)**  
呼吸器に感染するウイルス。初回感染時に重症化しやすく、特に生後6カ月以内に感染した場合、細気管支炎や肺炎など重症化することがある。
- **3x3 (注4) (P6)**  
通常半分の広さのコートで行う3人制バスケットボール競技のこと。オリンピックでは東京2020大会から正式種目として実施されている。
- **B P R (注5) (P6)**  
ビジネスプロセス・リエンジニアリングの略称。業務プロセスを抜本的に見直し、組織や制度、システムなどを再構築することを指す。
- **交通反則通告制度(注6) (P7)**  
比較的軽微な交通違反を対象に、警察官から交付される「青切符」により一定期間内に反則金を納付すれば、刑事裁判や家庭裁判所の審判を受けずに処理される制度のこと。令和8年4月より、16歳以上の者が運転する自転車の交通違反にも本制度が適用される。

## 常任委員会で審議しました

議案は5つの常任委員会に分割して付託されます。常任委員会では付託された議案を審査し、委員会としての賛成・反対を決めます。

- 主な質疑項目
- **総務財政委員会**  
付託された議案 第33～35・59・60・69号
  - 付託された議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定。
  - 町内会支援に係る予算の増減
  - 選択的週休三日制導入の検討状況
- **市民教育委員会**  
付託された議案 第38・57・61・68号
  - 付託された議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定。
  - DX化による交通指導隊の魅力向上
  - 生出地区複合施設に期待される役割
- **健康福祉委員会**  
付託された議案 第39～43・56・62～65号
  - 付託された議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定。
  - 「こども誰でも通園制度」の課題
  - 保育士の待遇改善と配置基準の見直し
- **経済環境委員会**  
付託された議案 第44～46・66・67号
  - 付託された議案のうち第44・46号議案は賛成多数で、その他3議案は全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定。第44号議案は少数意見の留保があった。
- **都市整備建設委員会**  
付託された議案 第32・47～52・58・70号
  - 付託された議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定。
  - みどりの基本計画の中間改定案
  - ジャイアントパンダ誘致と動物公園整備

※各議案の名称は、会派別賛否一覧表(P8)をご覧ください。

# 予算等審査特別委員会

質疑のうち、主なものを掲載しています。予算の詳細は「令和8年度仙台市の主要事業」をご覧ください。

市ホームページ [仙台市の主要事業](#)

委員長 村上 かずひこ  
副委員長 内藤 良介

## 予算等審査特別委員会

全議員で、令和8年度の市の予算について詳しく審査し、委員会としての賛成・反対を決めるものです。



## 自由民主党

### ■ 千葉 ようすけ 委員

- 「子ども誰でも通園制度」の利用上限は10時間から40時間に拡充を
- 毎年約36億円を投じる給食費無償化だからこそ市内産食材の活用を徹底し、仙台の経済を市内で回し切るべき

### ■ 猪又 隆広 委員

- 不登校専用の電話相談ダイヤル開設
- 交通指導隊員確保と持続可能な体制を
- 再犯防止推進と保護司のなり手支援
- 外国人の国民健康保険料収納の徹底
- 下水道トラブル時の市の総合窓口設置

### ■ 千葉 修平 委員

- 音楽ホール等複合施設は事業費縮減に努め、市民理解のため市長自ら説明を。
- 自ら市民へ説明を行い、対話を重ねる。
- 地区集会所建設等補助の補助率アップ
- ケアラー支援条例と「親亡き後」対策
- 医療複合施設など日赤病院跡地の活用

## 公明党

### ■ 市民費

- 町内会の活性化と持続性強化への支援
- 働く女性の健康課題等に対する支援とウェルビーイング向上の実現を

### ■ 健康福祉費

- 予算査定的手法として、新公会計制度を活用した事務事業評価を導入すべき。
- 予算査定手法も含め、客観性と透明性を確保した効果的な予算配分に努める。
- 空き地の雑草の適正管理に向けた施策
- ヤングケアラーの把握と支援体制構築
- 妊婦のRSウイルスワクチン定期接種
- 乳がん検診の質向上と日曜検診の拡大
- ニーズ調査による墓園整備の見直しと手続きの電子化、ペット納骨堂増設
- 放課後子ども教室へ早急にエアコンを
- 敬老乗車証対象バス拡大の前倒し実施
- ねりんピック出場選手の自己負担減

### ■ 環境費・経済費

- 「防災未来の東北博覧会」の開催検討を。
- 災害文化等の発信の在り方を探りたい。
- クマ被害対策の刈払いとスマホ通報
- 農業水利施設整備計画を明確にし、水不足や高齢化に対応した管理の確立を

### ■ 土木費

- 旧芥川排水機場の稼働と谷地堀の改修等で郡山北自地域の浸水は解消するか。
- 平成27年9月関東・東北豪雨と同規模の降雨でも床上浸水被害を防止できる。

### ■ 高橋 たくみ 委員

- 伊達政宗公大河ドラマ誘致に向けた市民の機運醸成と地域経済活性化の推進
- 誘致する会51自治体と連携し「伊達経済圏」を活用した物産展と広域観光を
- 市民理解を促し、音楽ホール等複合施設を必ず「世界への誇り」とせよ

### ■ 佐々木 心 委員

- 太白区役所の駐車場不足の改善対応を
- 宮沢橋完成後の都市計画道路新規事業
- 終活支援の対象者と相談窓口の在り方
- 障害者アート活用推進事業の内容
- 温室効果ガス削減設備導入補助金の対象にマンション管理組合を加えるべき

### ■ 加藤 和彦 委員

- 令和8年度施政方針に係る市長の思い
- 青葉山エリアに投資を呼び込む発信を
- 学生等が合宿や練習のできる拠点施設
- 特別市の実現と県からの権限移譲を
- 仙台・東北の魅力的な原石を磨き上げ、東北を牽引する視点でのまちづくりを

### ■ 橋本 啓一 委員

- 空き家や高齢者孤独死に対応するため、マニュアルやルールの早期整備を。
- マニュアルの整備など組織的な対応ができるよう取り組んでいく。
- 「特定空家等」に該当しない場合の対応
- 「空家等管理活用支援法人」の周知を

### ■ 庄司 俊充 委員

- 物価高対策のため自動適用される上下水道基本料金2カ月分の減免の周知を
- 鉛給水管の使用者への周知と早期解消
- 老朽化した水道管の適切な管理更新
- 水道局職員の技術継承と官民連携
- 料金改定せずとも持続可能な水道事業

### ■ 西澤 啓文 委員

- 広瀬通における交通渋滞の解消に向け、長期的な視野に立った交通政策を。
- 主要道路の機能分担を図り、圏に仙台東道路の調査を求めするなど取り組む。
- 定禅寺通の車線減による渋滞への影響
- 屋内遊び場等の駐車場と周辺渋滞対策

## 市民フォーラム仙台

### ■ ごとう 正太郎 委員

- 西公園に整備されるアーパンスポーツ広場について若者向けに適切な広報を。
- 関係部局とも連携し、効果的な広報について検討する。
- 3x3、ダンス等を楽しむ広場整備
- 今後の救急車出動件数見込み
- 持続可能な救急体制の構築

### ■ 沼沢 しんや 委員

- 音楽ホール等複合施設の合理性、公共性を含め市民理解を得られる説明を。
- 分かりやすさを重視した広報を行う。
- 児童クラブサテライト室を学校内へ
- 行政DXによる効果を可視化すべき
- 県との次期地域医療構想に向けた協議
- さらなる事業のスクラップ&ビルド



学校施設に整備された児童クラブサテライト室

### ■ 安孫子 雅浩 委員

- やさしい日本語による外国人受け入れ
- 地域の安全安心とボランティアの協力
- 外国人介護人材誘致と定着の取り組み
- 英語教育の重点化より優先すべきこと
- 公共施設の集約化と市の組織の縮小化
- 若者を中心にした仙台のまちづくり
- 稼げる仙台市になるために必要な施策

### ■ 鈴木 勇治 委員

- 日赤病院移転の影響や地域の動向を市が自ら調査し、県に対応を求めるべき。
- 独自の調査結果を県に提示し協議する。
- レスパイト・回復期対応の病院誘致
- 用地先行取得による都市計画道路郡山折立線富田・西多賀工区の整備推進

### ■ 赤間 次彦 委員

- 特別市の実現に向けた市長の決意は。
- 東北全体の活性化につながる特別市の実現に向け、取り組みを進めていく。
- 県からの権限移譲事務の早期実現
- 本市事業者や市民が多くを負担する県税については本市域内へ相応の還元を



特別市制度を分かりやすく伝えるため本市が作成したオリジナルロゴマーク

## 日本共産党

### ■ 花木 則彰 委員

- 家庭ごみに混入する雑がみの分別を生活スタイルとして定着させるため、回収用紙袋を無料配布して毎週回収を
- 身近な自然に関わる市民運動への支援
- 系統用蓄電池事業のリスクと注意喚起

### ■ ふるくぼ 和子 委員

- 鶴谷特別支援学校の手洗い場は車いす対応にし、職員トイレは改善と増設を。
- 高等部エリア教室内手洗い場は改善検討中。トイレは学校の意向を確認する。
- 現金等支給で全市民対象物価高対策を

### ■ 高見 のり子 委員

- 聴覚障害児と家族への適切な情報提供と早期支援のためにアーチルの充実を
- 頻発する自然災害に対し、災害見舞金の拡充と各種支援制度をパッケージ化した「手引き」を作成し日常的な活用を

### ■ すげの 直子 委員

- 音楽ホール等複合施設等の大規模事業による将来の公債費増加は、財政に多

大な影響を及ぼす。身の丈を超えるハコモノ建設は見直し、再検討すべき。

### ■ 高村 直也 委員

- 街路樹の強剪定は不可避な場合を除きしないよう剪定マニュアルに明記せよ。
- 今後、必要以上の強剪定にならないようマニュアルの記載内容を工夫する。
- 市バスの遅延解消と運転手の処遇改善

### ■ 吉田 こう 委員

- 児童クラブ弁当業者に高騰する製造費を補填し、保護者には弁当代の補助を
- 屋外公共空間に受動喫煙防止の掲示を
- 受動喫煙防止条例の制定を強く求める
- 学校給食用白衣はノンアイロン仕様様に



保護者の負担軽減のため、学校給食用白衣はノンアイロン仕様にするべき

## 立憲民主党仙台

### ■ いのまた 由美 委員

- 性犯罪被害者への初期支援と長期支援
- こどもや若者の性被害防止の取り組み
- 性加害を生まないための教育
- 性暴力根絶のための全庁的取り組み

### ■ ひぐち のりこ 委員

- 業務委託契約へのスライド条項導入を
- 日本三大大山夜景のプロモーション
- 定禅寺通を活用した障害者アート支援
- 文化コンテンツの充実を観光戦略に

### ■ 石川 建治 委員

- 自転車の交通反則通告制度の周知を。
- 交通ルール動画の作成や警視庁の自転車ルールブック活用により周知する。

## 心豊かな社会をつくる会

### ■ 大草 よしえ 委員

- 本市は音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点複合施設を「新たな文化創出拠点」とうたう以上、文化の担い手である市民の理解なく事業を進めることは容認できない。十分な説明と対話を尽くし、市民の理解を得ることが先決。理解を得られなければ事業の見直しを。

- 次期空家等対策計画は利活用に重点を
- 図書館と書店の連携強化と書店支援策



大阪府吹田市による自転車の交通安全啓発ラッピングバス

### ■ 辻 隆一 委員

- 児童クラブ待機児童ゼロへの職員体制
- 中学校部活動の地域展開にあたっての人材確保と教育の一環としての配慮を
- 指定管理料に物価スライド制の導入を
- 4病院再編に伴うがん医療提供の課題
- 音楽ホール等複合施設整備については丁寧な説明による市民理解の促進を



音楽ホール等複合施設の基本設計(中間案)に関する市民説明会



国内動物園で飼育されているフタユビナマケモノ

## 市民の会

### ■ 伊藤 ゆうた 委員

- 導入資金のめどが立たないジャイアントパンダではなく、世界的に人気が高まっているフタユビナマケモノを導入し、八木山動物公園の魅力を高めよ。
- 動物園間ネットワークを通じて導入予定であり、令和16年度に開館予定の南米館で展示できるようにしたい。

## せんだい自民・参政の会

### ■ 大河原 ふゆこ 委員

- 音楽ホール等複合施設の莫大な建設費より完成後の文化芸術振興に予算を
- 文化芸術の力とは何なのかを検証せよ
- 基本設計後に市民との対話の場を作れ

### ■ 田村 勝 委員

- 消防団高砂分団上田子部の施設改善
- 消防団活動拠点のエアコン等環境整備
- 気候変動を踏まえた雨水対策整備基準
- 優先地区完了後の次の段階の雨水対策

### ■ 跡部 薫 委員

- 5歳児健診の目的とその後の支援は。
- こどもの特性の早期発見が目的。各区等で支援するほかアーチルへもつなぐ。
- 外国人介護人材の定着に向けた支援策

### ■ 斎藤 範夫 委員

- 道路に引かれた白線の劣化が激しい。場当たりの対応から計画的維持管理へ。
- 新築建築物への太陽光パネル設置義務化は課題が多い。慎重な対応を求める。

## 仙台維新

### ■ 仁平 覚子 委員

- 授業時間の充実を図り、教員とこどもがより良い関係を築ける時間にすべき。
- 授業の基盤となる学級づくりを重視し、教員とこどもの関係性構築に努める。
- いじめ・不登校対策事業は方向転換を
- 音楽ホール等複合施設は市民と対話を

### ■ 早坂 千亜紀 委員

- メモリアル拠点複合施設の整備
- 関連施設との連携と沿岸部の活性化
- メモリアルのソフト面も議論すべき
- 住居を持たない生活困窮者への支援
- 路上生活者対策とセーフティネット

## 維新の会

### ■ 福田 ようすけ 委員

- 太陽光発電設備の導入促進は対象を中国産ではなく国産パネルに限定すべき
- 東京一極集中を打ち破るべく、本市も副首都構想を目指すべき
- 漫画【呪術廻戦】で描かれる泉中央にも聖地としてモニュメントの設置を

### ■ 関戸 努 委員

- 休日の部活動も学校教育の一環であり、地域展開はこどもの居場所を守りながら進める必要があるが、認識を同う。

## 自由民主党フォーラム

### ■ 渡辺 博 委員

- 市政課題把握と改善策を見いだす方法
- 課題把握の拠点としての児童館の活用
- 女性防火クラブ朗読活動が果たす役割
- 貧困対策とひとり親家庭への支援推進
- 政策形成にこどもの視点からの提案を
- 都市の持続可能性を高める投資と予算
- 音楽ホールに関する市民理解の確保策

### ■ 佐藤 正昭 委員

- 音楽ホール等複合施設は理念ばかりで具体性がないのに事業費は青天井。市民の主体的関わりや丁寧な説明もない。
- 都市間競争ではなく都市間連携を図れ

### ■ 菊地 崇良 委員

- 新築建築物への太陽光パネル設置義務化は市民負担が増える上、リサイクル制度も未整備。義務化は見送るべき。
- 音楽ホール等複合施設の事業費は急増し将来の財政負担も不透明。震災メモリアルとの一体整備の理由や整備後の運用方針など市民への説明が不十分だ。
- 国道4号線六丁の目交差点や浦町交差点等における渋滞や事故への対策を
- パンダ誘致を求める市長親書の妥当性



音楽ホール等複合施設の整備には市民の理解と納得が必要

### ■ 東城 ひろみ 委員

- 客引き対策は、費用の積算根拠が不明確で行政判断の誤りだ。効果検証や成果指標の数値化等検証案項を設けよ。
- 本市沿岸部・海上に発射基地を有する宇宙・防災・安全保障技術拠点誘致を



客引き対策は、市民の声を聴き、透明性と検証性を高め適切な実施を

- 持続可能な活動体制へと転換を図るとともに、教員の働き方改革にも資する。



部活動の地域展開はこどもたちや保護者の声を反映させるべき



震災伝承を担う女性防火クラブの朗読活動を持続可能なものに

# 会派別賛否一覧表

議案等 [ ]内は議案番号	会派名 ( )内は所属議員数										採決結果	
	自由民主党 (13)	公明党 (9)	市民フォーラム (9)	日本共産党 (6)	せんだい自民・参政の会 (6)	立憲民主党 (4)	仙台維新 (3)	維新の会 (2)	心豊かな社会をつくる会 (1)	市民の会 (1)		自由民主党フォーラム (1)
令和7年度補正予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
一般会計(第7号)[1]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別会計 ・国民健康保険事業(第2号)[2] ・中央卸売市場事業(第2号)[3] ・公債管理(第1号)[4] ・新墓園事業(第1号)[5] ・介護保険事業(第2号)[6] ・後期高齢者医療事業(第3号)[7]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
企業会計 ・下水道事業(第1号)[8] ・自動車運送事業(第1号)[9] ・高速鉄道事業(第1号)[10] ・水道事業(第2号)[11] ・ガス事業(第1号)[12] ・病院事業(第1号)[13]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和8年度予算案	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
一般会計[14]	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別会計 ・都市改造事業[15] ・中央卸売市場事業[17] ・公共用地先行取得事業[18] ・公債管理[19] ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業[20] ・新墓園事業[21] ・介護保険事業[22] ・後期高齢者医療事業[23]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
企業会計 ・下水道事業[24] ・高速鉄道事業[26] ・水道事業[27] ・ガス事業[28] ・病院事業[29]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別会計 ・国民健康保険事業[16] 企業会計 ・自動車運送事業[25]	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
マンションの管理の適正化の推進に関する条例[32]、医療扶助審議会条例を廃止する条例[56]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
魅力活力創出基金条例[31]	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
防災・減災のまち推進条例[33]、行政手続条例等[34]、職員定数条例[35]、手数料条例[37]、交通指導隊条例[38]、敬老乗車証条例[39]、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の施行に関する条例[40]、個人番号の利用に関する条例[41]、児童福祉施設条例[42]、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例[43]、中央卸売市場業務条例[45]、建築審査会条例[47]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[48]、建築基準法の施行に関する条例[49]、農業集落排水事業条例[50]、下水道条例[51]、水道事業給水条例[52]、消防団員に関する条例[53]、学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例[54]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
土地開発基金条例[36]、観光交流施設条例[46]、乗合自動車運賃条例[55]、国民健康保険条例[74]	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
地球温暖化対策等の推進に関する条例[44]	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	可決
その他議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
環境基本計画に関する件[30]、工事請負契約の締結に関する件[57・58]、工事請負契約の締結に関する件の一部変更に関する件[59]、あっせんに関する件[60]、指定管理者の指定に関する件[61~68]、包括外部監査契約の締結に関する件[69]、市道路線の認定及び廃止に関する件[70]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
専決処分事項に関する件[71]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
固定資産評価審査委員会の委員の選任に関する件[72]、副市長の選任に関する件[75]、監査委員の選任に関する件[76]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員候補者の推薦に関する件[73]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議ないものと決定
議員提出議案	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	否決
決議第1号 第14号議案「令和8年度一般会計予算」に対する附帯決議	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	否決
意見書第1号 太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理体制の確立を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書第2号 特別市(特別自治市)制度の早期実現を求める件	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書第3号 安全保障上の不適切な土地取得・利用を防止するための法整備を求める件	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
意見書第4号 外国法人や外国人による土地等の取得に対し、国土保全の取組を更に推進することを求める件	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	否決

○：賛成 ×：反対 △：退席

## 会派別議員名簿

令和8年4月1日現在

- 自由民主党 (13人)**
  - ・加藤 和彦 ・高橋 たくみ ・佐々木 心 ・千葉 修平
  - ・猪又 隆広 ・内藤 良介 ・西澤 啓文 ・赤間 次彦
  - ・鈴木 勇治 ・野田 譲 ・庄司 俊充 ・橋本 啓一
  - ・千葉 ようすけ
- 公明党仙台市議団 (9人)**
  - ・鎌田 城行 ・佐藤 幸雄 ・小野寺 利裕 ・小田島 久美子
  - ・佐藤 和子 ・佐々木 真由美 ・竹中 栄雄 ・嶋中 貴志
  - ・鈴木 広康
- 市民フォーラム仙台 (9人)**
  - ・沼沢 しんや ・ごうこ 正太郎 ・貞宗 けんじ ・山下 純
  - ・安孫子 雅浩 ・村上 かずひこ ・加藤 けんいち ・鈴木 すみえ
  - ・ごとう 咲子
- せんだい自民・参政の会 (6人)**
  - ・跡部 薫 ・菊地 崇良 ・田村 勝 ・大河原 ふゆこ
  - ・斎藤 範夫 ・佐藤 正昭
- 日本共産党仙台市議団 (5人)**
  - ・花木 則彰 ・ふるくぼ 和子 ・高見 のり子 ・すげの 直子
  - ・吉田 ごう
- 立憲民主党仙台 (4人)**
  - ・石川 建治 ・辻 隆一 ・ひぐち のりこ ・いのまた 由美
- 仙台維新 (3人)**
  - ・仁平 覚子 ・早坂 千亜紀 ・東城 ひろみ
- 維新の会仙台市議団 (2人)**
  - ・福田 ようすけ ・関戸 努
- 心豊かな社会をつくる会 (1人)**
  - ・大草 よしえ
- 市民の会 (1人)**
  - ・伊藤 ゆうた
- 自由民主党フォーラム (1人)**
  - ・渡辺 博
- 持続可能な地域をつくる会 (1人)**
  - ・高村 直也

高村直也議員が令和8年3月31日付で「日本共産党仙台市議団」から脱会し、4月1日付で「持続可能な地域をつくる会」を結成しました。



本会議や予算・決算等審査特別委員会の中継映像(令和7年6月以降)を配信中です。議会の議論の様子を、いつでもご視聴いただけます。



議会の様子を動画でチェック! ぜひご覧ください。



## 編集後記

「仙台市議会だより」をさらに多くの皆さまに手に取っていただくことを目指し、前回の令和8年2月発行号から紙面の全面リニューアルを行いました。

市議会だよりを編集している広報委員会では、インターネット議会中継の配信、定例会開会お知らせポスター発行などの広報活動を行っているほか、市議会 SNS 公式アカウント(X、Instagram、YouTube)の運用も担当しています。

今後も、より多くの市民の皆さまに市議会への関心を持っていただけるよう、議会広報の充実に努めてまいります。



前列左から貞宗けんじ副委員長、猪又隆広委員長、ごとう咲子委員、後列左から吉田ごう委員、竹中栄雄委員、千葉ようすけ委員、菊地崇良委員